

様式1（学校用）

部活動における新型コロナウイルス感染症予防計画

学校名	課程／学部	校長名
東京都立第五商業高等学校	定時制課程	小川 孝

1 学校の基本方針

- ・感染症対策を講じ、生徒の安全を最優先にした上で、校長の責任の下、部活動を実施する。
- ・身体接触等を伴う練習及び練習試合等については控える。特に、運動部活動における室内での活動及び文化部活動における飛沫感染の可能性がある活動については、必ず常時換気を行い、生徒を小グループに分けたり適切な距離をとって練習したりするなど、密集した状態とならないよう工夫するとともに、短時間で活動する。

2 活動場所における感染症対策

- ・マスクを外す場面で円陣を組む等の発声をしない、プレーとプレー間で生徒同士話し合う場合はマスクを着用する、プレー終了後等の会食はしない、休日等に練習を行う場合は昼食時間を避けて行うことを徹底するとともに、各競技専門 部等が示しているガイドライン等に基づき、感染症対策を講じる。（競技ごとに感染拡大時期の練習内容を考える）
- ・更衣室や部室、屋内の活動場所は、必ず常時換気を行い、生徒を小グループに分けて短時間で利用することとし、密集した状態とならないよう工夫する。
- ・体育館の換気は、ドア・窓を2方向に常時開放する。

3 活動前後の感染症対策

- ・部活動の前後における手洗いを必ず行う。手洗いができない場合は、アルコールによる手指消毒を行う。
- ・用具は使用前後に消毒するとともに、ボールを扱う競技を実施する場合には、触球後には適宜アルコールによる手指消毒を行う。
- ・顧問、外部指導者においても、不織布マスクを必ず着用して指導する等、感染症対策を徹底する。

4 生徒自らが行動変容を考えるなどの指導の工夫

- ・感染症対策に関する掲示物を活用し、注意喚起する。
- ・部長会議やキャプテン会議を通じて、生徒自らが行動変容を考えるなど指導の工夫をする。